

令和元年度 金沢市職員採用候補者試験案内

職務経験者

事務（心理）・事務（精神保健福祉）・保健師

◎受付期間 令和元年8月7日(水) から9月3日(火)まで

◎第1次試験日 令和元年9月29日(日)

1. 試験区分・採用予定数等

試験区分	採用予定数	主な職務内容
事務（心理）	1人程度	児童の相談関係業務等の一般行政事務
事務（精神保健福祉）	1人程度	精神保健福祉関係業務等の一般行政事務
保健師	2人程度	保健関係業務等の一般行政事務

2. 受験資格

試験区分	受験資格		
	生年月日	経験	資格等
事務 (心理)	昭和45年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方	①～③のいずれかの業務に従事した <u>職務経験年数</u> （注）が5年以上ある方 ①児童の心理判定 ②児童のカウンセリング ③主に小中学生とその保護者の相談	①～④のいずれかに該当すること。 ①大学において心理学を専修する学科又はこれに相当する学科を卒業したこと。 ②大学院において心理学を専攻する課程又はこれに相当する課程を修了したこと。 ③現に公認心理師の資格を有すること。 ④現に臨床心理士等の資格を有すること。
事務 (精神保健福祉)	昭和55年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方	①②のすべてに該当する方 ①精神保健福祉に関する業務に従事した経験があること。 ②精神保健福祉士としての <u>職務経験年数</u> （注）が5年以上あること。	現に精神保健福祉士の免許を有すること。
保健師	昭和55年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方	①②のすべてに該当する方 ①母子保健、精神保健、保健指導その他保健に関する業務に従事した経験があること。 ②保健師、助産師又は看護師としての <u>職務経験年数</u> （注）が5年以上あること。	現に保健師の免許を有すること。

(注)「職務経験年数」について

- ・週の正規勤務時間が30時間以上の職務経験に限りませす。
- ・6か月以上継続して就業した期間が該当します。
- ・職務経験が複数の事業所等にわたっている場合には、それらの期間を通算することができます。
- ・令和2年3月31日までに5年に達する場合を含みます。
- ・最終合格決定後、職務経験年数確認のため職歴証明書を提出していただきます。

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- ①日本の国籍を有しない方（試験区分が保健師の方は除く）
- ②地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する方
 - ア 成年被後見人又は被保佐人
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
 - ウ 金沢市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

3. 受験手続

提出書類	申込書 1通 ※郵送又は持参によること。また、市のホームページから取得した書式を利用するときは、受験票を添付すること。
提出先	〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号 金沢市総務局人事課（市役所4階）
受付期間	8月7日(水)から9月3日(火)まで（日曜日、土曜日及び祝日は受付を行いません。）
受付時間	9時から17時45分まで
(郵送で申し込む場合の注意事項) <ul style="list-style-type: none">・「特定記録郵便」で送付してください。なお、差出しの際に郵便局の窓口で交付される受領証は、配達状況の確認に必要ですので、受験票が到着するまで保管してください。・返信用封筒（長形3号封筒に82円切手を貼り、返送先を明記したもの）を同封してください。・通信日付印（消印）が9月3日(火)までのもののみ受け付けます。・9月6日(金)までに受験票が届かないときは、人事課までご連絡ください。	

※ 申込書は、市のホームページからダウンロードすることができます。また、人事課・市民センター・東京事務所（東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階 電話03-3262-5519）でも交付します。

※ 受験の申込みは、人事課のみで受け付けますのでご注意ください。

◎申込書の記入にあたっての主な注意点

- ・「1. 試験区分」欄は、「事務（心理）」、「事務（精神保健福祉）」、「保健師」のいずれかを記入すること。
- ・「4. 日本国籍の有無」欄を記入すること（「保健師」の受験者は記入しなくてもよい）。
- ・「7. 学歴」欄は、高等学校、高等専門学校等を含めて記入すること。
- ・「8. 職歴」欄は、受験資格を満たすことを示すように記入すること。欄が不足する場合は、適宜調整して記入すること。（裏面や別紙には記入しないこと）。
- ・「9. 免許・資格」欄には、受験資格となる免許について必ず記入すること。
- ・黒インク又は黒ボールペンで記入すること（鉛筆やこすると消えるペン（フリクション等）は使用不可）。

4. 試験日時・試験会場・合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表	
			時期	方法
第1次試験	令和元年9月29日(日) 9時から16時頃まで ※受験者数により、終了予定時刻が変更となる場合があります。	金沢市役所本庁舎7階 金沢市広坂1-1-1 電話(076)220-2079 ※午前8時45分までに着席すること ※午前8時10分頃開場予定	10月 下旬	合格者の受験番号を市役所本庁舎前の掲示場及び金沢市のホームページに掲載するほか、受験者全員に文書で可否をお知らせします。
第2次試験	第1次試験合格者に対し実施 令和元年11月上旬の予定		11月 下旬	

※第1次試験日に持参するもの

- ・受験票
- ・筆記用具（HBの鉛筆、消しゴム等）
- ・時計（携帯電話等は利用できません。）
- ・昼食（ごみはお持ち帰りください。）

5. 試験の方法

	科目	区分	時間	配点	内 容
第1次試験	教 養	共通	120分	100点	公務員として必要な一般的知識、能力についての筆記試験（出題分野及び出題形式は別表のとおり）
	適性検査	共通	70分	—	職務遂行に必要な適性についての検査
	論 文	共通	70分	50点	当日出題されるテーマについての理解度、思考力及び文章についての論文試験
	面 接	共通	—	100点	個別面接
第2次試験		面 接		700点	個別面接
その他受験資格の有無、申込書記載事項の内容等についての審査					

※ 第1次試験の可否は、教養試験及び面接の結果で判定します。第2次試験の可否は、第1次試験と第2次試験の結果を総合して判定します。

(別表)

科 目	出 題 分 野	出題形式
教 養	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能	択一式

※ 目の不自由な方について、教養試験の問題及び解答用紙を拡大して対応することができます（文字を10ポイントから15ポイントに拡大します。なお、点字による試験は行っておりません。）。また、常時車椅子を利用されている方について、試験場所を変更することができます（試験時間に変更はありません。）。必要な方は、いずれの場合も受験申込みの際にお申し出ください。

6. 合格から採用まで

合格者は試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、おおむね令和2年4月以降に名簿順に採用されます。なお、欠員が生じた場合には、令和元年度中に名簿順に採用されることもあります。

採用候補者名簿の有効期間は、最終合格決定の日から1年間です。

7. 試験結果の開示

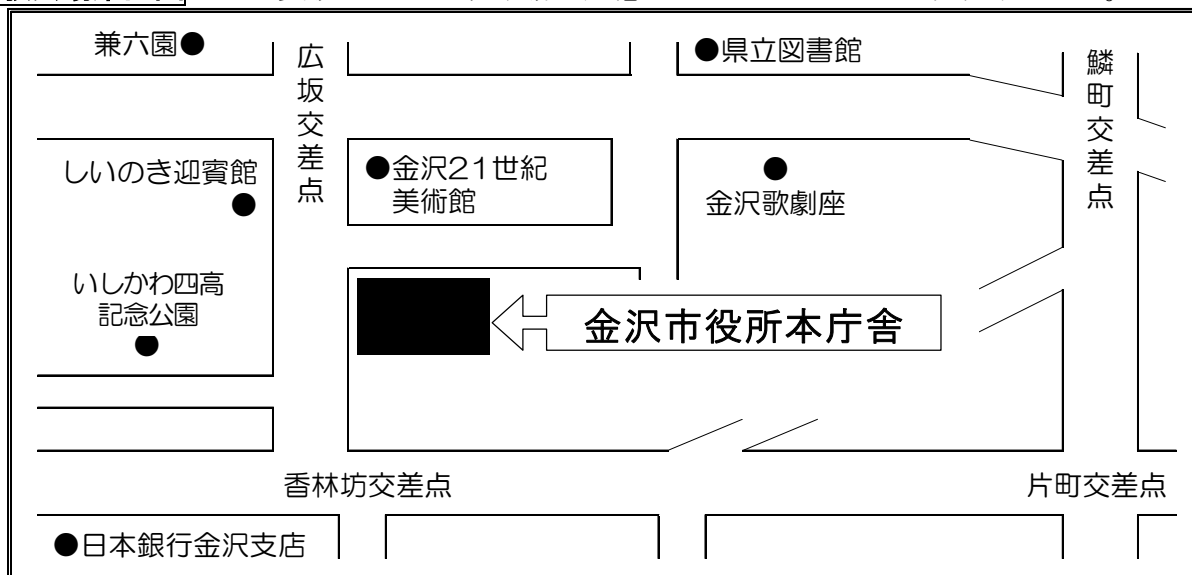
不合格者に限り、合格発表の日から起算して1か月間、人事課において、科目別点数、合計点数等を口頭で開示します。開示を希望する場合は、運転免許証等の身分証明書を持参して、受験者本人が来庁してください（代理人、電話、電子メール等による照会には応じられません。）。

8. 給与、勤務条件等

種類	内容（平成31年4月1日現在）
初任給 ※地域手当含む	事務（心理）・事務（精神保健福祉） 採用時の年齢が30歳、大学卒業後、受験資格に掲げる職務経験年数（週30時間以上勤務した年数に限る。）が8年に達する方にあつては、給料月額228,500円程度 保健師 採用時の年齢が30歳、大学卒業後、受験資格に掲げる職務経験年数（週30時間以上勤務した年数に限る。）が8年に達する方にあつては、給料月額262,135円程度
昇給	1年に1回
諸手当	期末手当、勤勉手当、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当等をそれぞれの支給条件に応じて支給
勤務時間	週の平均勤務時間は38時間45分
休日	日曜日、土曜日、祝日、年末年始 （ただし、勤務箇所により変則的な勤務形態となる場合があります）
有給休暇	年次休暇、特別休暇（病気・結婚・出産・忌引等に要する休暇）
研修制度	大学院修学助成、語学講座、資格取得の助成、大学教授等による政策研修 など

試験会場案内図

※受験のための駐車場は用意いたしませんのでご了承ください。



〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

金沢市総務局人事課

電話：(076)220-2079

金沢市ホームページ <https://www4.city.kanazawa.lg.jp/>

(採用情報) <https://www4.city.kanazawa.lg.jp/13025/saiyou/index.html>